

NPO法人 山梨ホスピス協会
 400-0867 山梨県甲府市青沼2-20-16
 「みんなの家青沼」
 電話 080-8450-2745
 E-mail yhospace@basil.ocn.ne.jp
 ホームページ 山梨ホスピス協会 検索

Memento Mori

—メメント・モリー— 限りある人生を自分らしくどう生きるかを問いかける言葉

「山梨ホスピス協会の理事長を拝命するにあたって」

理事長 阿部 文明



ここに1枚のメモがあります。去る令和2年6月20日、第28回山梨ホスピス協会通常総会において、横山宏先生から山梨ホスピス協会理事長職を引き継ぐにあたってのスピーチをするため、自分で用意した原稿です。今回はその内容を参考にいたしました。

自己紹介：出生は東京都・五反田ですが、幼少期を三鷹で過ごしました。出身小学校は三鷹第二小学校・・・なんとあの布施明の後輩です。その後、中央線をずっと下って甲府から身延線に乗り替え6駅目、常永駅からさらに20分以上歩いてやっとたどり着く山梨医科大学に入学しました。昭和61年卒業後は山梨医大麻酔科に入局。平成4年から山梨県立中央病院麻酔科に勤務。平成19年度から緩和ケア科医師として働くようになりました。

緩和ケアとの出会い：麻酔科は全身麻酔をかけるのみが仕事だと思って働き始めましたが、ペインクリニックという分野もありました。麻酔をかける時の技術を用いて痛みで苦しむ患者さんの痛みを取るという対症療法（神経ブロック）です。痛む原因を考えない鎮痛はその病気の治療程度を測る指標（痛み）を失ってしまうと批判されることもあります。でも、当時多く

いたがんやがんの治療の痛みで苦しむ患者さんの姿を見れば、しのごの言わずに痛みを軽くすることはすごく大切だと思いました。今のようを使い勝手の良い麻薬系の鎮痛薬が無かったので、神経ブロック療法による鎮痛はまさに地獄に仏のようだったと思います。痛みが軽くなり喜ぶ患者さんの顔、これに魅せられて緩和ケアの道に踏み込んだのだと振り返る私です。その後勤務している中央病院に平成17年緩和ケア病棟ができました。山梨県初（そして未だに唯一）の緩和ケア病棟の開棟から現在まで運営に携わっております。緩和ケアを取り巻く医療事情は変化し、コロナ禍などの影響も受けましたが、患者さんの症状を緩和し笑顔にするのが使命という理念は揺るぎありません。

そして今：緩和ケアが縁で山梨ホスピス協会をお手伝いさせていただくようになりました。そして今回、山梨ホスピス協会のこの大役に抜擢して頂きありがとうございます。協会がさらに発展しますよう皆様のご協力のもと頑張っていきます。

NO.84 目次

第6回 がん哲学外来

開催決定

P.8ご覧ください



山梨ホスピス協会の理事長を拝命するにあたって	
理事長 阿部文明	1
通常総会より	2
文芸サロン	3
ぶどうの会便り	4~5
2019年会計報告と2020年予算	6
事務所移転について	7
お知らせ他	8

【第28回通常総会より】

山梨ホスピス協会の今後の事業運営について
—2020/6/20総会アンケートより—

NPO法人・山梨ホスピス協会の2020年度第28回通常総会は6月20日(土)午後、山梨県地場産業センター3階円卓会議室で行われた。熱心な協議が行われ、総会後にアンケート用紙による意見・要望等も提出いただいたので、主な内容を紹介し、今後の参考にしたいと思う。

【1】 認知症の問題は、かつてのガンと同じように、身近で大きな問題だと感じています。人間の終末期は、誰にでも訪れます。「ガン」であれ「認知症」であれ、ホスピス協会での活動ができるのなら、継続していただければと思います。個人的には、活動にあまり参加できないのが心苦しいのですが。

【2】 通常総会開催にあたり、御尽力有難うございます。①ホスピス協会事務所は、「がんサロン」開催会場の確保ができれば、賃貸し(の場所)でなくてよいと思います。②事務職(の仕事)も、会員で当番制(で分担すること)に賛成です。ホスピス協会設立当時の方々から、意見(厳しい)がりましたが、現在の時代に合った内容に変革していくことも、大切だと思います。よい部分は残しつつ、新たな活動への取り組みもお願いします。

【3】 2020年度の山梨ホスピス協会の事業の中心に、何を据えて予算をどう充てるかを考えると、「がんサロン」や「がん哲学外来・メディカルカフェ」などが、中心になるのではないかと。①事業を継続していくための必要な経費は、年間会費の収入範囲に押さえてやっていくか。あるいは、予定事業の実施に必要なお金は年間会費+積立金等を一部投入してやって行くのか。役員会(理事会)では決断をしなければならない問題だと思う。事業計画を実施していくために、適切な方針のもとに、手持ち資金を運用していくことが必要になって来るのではないかと。②ホスピス協会事務所の移転については、慎重に考えてやっていただきたいと思う。特に、事務所を利用する人たち(「がんサロン」参加者等)の意見をよく聞いてほしい。

*山梨ホスピス協会の運営については現在、毎月1回(第3水曜日前後)午後6時半~8時、事務所で行われている理事会・運営協議会で、相談し実施されている。会員の皆様方の声を、今後もお寄せいただきたいと思う。

(アンケートまとめ=岩間孝吉)



貴重なご意見とご協力ありがとうございました。



みんなのページ



tunagu



つなぐ

今号は「川柳」

今回川柳を寄せていただいたのは、山梨ホスピス協会会員のSさんが所属しているサークルの皆様方の作品です。甲斐市の文芸・川柳講座からスタートした60~70歳代の女性5人の集まりです。

皆さん日々人の思いを表現すること、何を発見するかや何を題材にするかと感性を磨かれています。

テーマ「伝」

日本語は難しいなど、大人になってからつくづく思う。

「けっこうです」「いいです」「大丈夫ですって」前後につく言葉でOKなのかNGなのかどちらでもとれたりする。逆の意味にとられてしまったりは慌てて言い直したりする。仕事上、人に何かを伝えるときは、ちゃんと伝わるように曖昧な言い方をしないよう気を付けているんだけど……。

- | | |
|------------------|-----|
| * 遺伝子を信じて託す子の未来 | みつえ |
| * 型きめて伝統背負う応援歌 | よし子 |
| * 面白い癖までこの子受け継いで | 栄子 |
| * 無意識に守り続ける言い伝え | 和子 |
| * 伝わらず違う言葉を返される | ひろ子 |

テーマ「個」

私たちはみんなと一緒にいることが良い、という教育のもとに育ってきました。みんなと違うことをしたら、「おかしいと思われる、白い目で見られる。」昔の私はそう思っていました。

今は個を重んじる時代に変化し、多様性を認め、個を活かす。それができると人は伸びて選ばれる時代になりました。今活躍している若い子たちは、個を伸ばしたなとつくづく感じます。

- | | |
|-------------------|-----|
| * 三人の孫に三色の個性あり | ひろ子 |
| * 弱点を個性に変えてみる勇氣 | みつえ |
| * 個性的褒めているやら貶すやら | よし子 |
| * プライバシー拡散されてどの辺り | 栄子 |
| * 一個二個小さなお土産ゆきわたる | 和子 |

お待ちしております(☒☉>∪<☉)。◇♡

思いを文芸作品で掲載しませんか？



募集!

テーマは
【祝い】

みんなのページ「tunagu」ではホスピス協会の会員の皆様やご家族からの思い、エッセー、俳句、川柳、絵手紙、写真などを次号に掲載したいと思えます。(匿名でOKです)次号のテーマを「祝い」とさせていただきますが、必ずしもテーマに沿ってなくても構いません。ただし未発表の作品に限らせていただきます。

郵送または山梨ホスピス協会のメールアドレス
yhospice@basil.ocn.ne.jp

までご応募ください。

次号締切は2021年1月31日(日)です。



がんサロン「ぶどうの会」便り



◆がんサロンぶどうの会(2009年から356回目)・・7月11日(土) 13:30~14:30◆

新型コロナウイルスを心配しながら、3月5日以来の久しぶりの再開となりました。13名の方が参加されました。お互いの安否を確認しながらの笑顔の再開です。皆さんマスクを着用、三密を避け、換気のためドアを開放し扇風機2台を使用しました。またアルコール消毒の使用と開催時間の短縮で会を行うことに配慮しました。今回は施設に入所されている母親の急変で、急遽、参加できず残念がる方もいました。一方、妹さんが病院の緩和病棟に入院中、厳しい状況で、看護に疲れた様子の女性は言葉語らずもサロンに立寄ってくださいました。温かく見守っていきたいものです。



【この日も笑顔を皆で分け合いました】

今回は①と②について確認をし、③の話題でも話をし勉強になりました。

①がん哲学外来 年2回の今後の日程と協力の依頼

日程は第1回目 2020年11月28日(土) →理事会にて決定

第2回目 2021年 1月16日(土) 樋野先生を迎えて行う予定

②がんサロン7月22日 山梨県立大学 高岸弘美先生を講師として「もしばなカード」の実践研修の予定(右ページ357回参照)

③薬剤師の大学教育課程の変化について

4年制から6年制への意味について薬剤師中村由喜先生から伺いました。

終わりに 次回開催のがんサロンの日程をもう一度確認し、「いのちの歌♪」(竹内まりあ)をYouTubeの音源に合わせみんなで合唱し解散しました。

(文章 清水良子)

ぶどうの会に足を運んでみませんか?

MAP

がんサロン「ぶどうの会」は月2回のサロンのほか、がん支援団体との連携及び情報交換/がん哲学外来(年2回程度)の運営もしばなカードの研修と実施/年1回のリクリエーションとしての行楽等様々な活動をしています。

がんだけでなく重病を抱えている方、患者さんとそのご家族がお互いの心の中を語ったり、身近な情報を交換しています。同じ病を持つ仲間同士として話し合い、学びあい、共感することで前向きに生き生きと過ごすことを目的とした交流の場です。

今後の開催日程

A 10月10日(土) B 10月29日(木)

A 11月14日(土) B 11月28日(土)

A 12月12日(土) B 12月24日(木)

A 1月 9日(土) B 1月28日(木)

A 2月13日(土) B 2月25日(木)

A 3月13日(土) B 3月25日(木)

※11月28日(土)はがん哲学外来を開催いたします。詳細は最終ページをご覧ください。



がんサロンの基本的な開催日と開催場所は

A 第2土曜日 「みんなの家 青沼」

B 第4木曜日 「あおぞら薬局 富士見店」

を予定しています。

がんサロンについてのお問い合わせ

ホスピス協会へメール yospice@basil.ocn.ne.jp (随時)

または、電話080-8450-2745(水曜のみ)までお願いします。



みんなの家青沼



あおぞら薬局 富士見店

◆がんサロンぶどうの会(357回目)・7月22日(水) 13:30~14:30◆

一年で一番暑いと云われている大暑の日、マスクをし元気に参加者12名集まりました。受付でアルコール消毒をして、名札をつけて皆、席に着きました。今日は、高岸先生を迎えての体験実習です!12月に一度見られた時、インフォメーションして頂いておりましたので、楽しみでもありました。今話題になっている、「もしバナカードを使って自己の価値観やゆらぎを見つめてみませんか」のテーマです。

高岸弘美先生は、山梨県立大学看護学部 成人看護学(がん看護)の講師をなさっています。先生は日本中を回って指導なさっていますので、指導力は抜群です。私たちぶどうの会のため、苦心してコロナ対応の特別なプログラムを作ってくださいました。短い時間でありましたが、わかりやすくスムーズに進むことができました。先生には感謝です。

設定は病気であると半年から1年の命と言われた時、あなたは何を大切にしたいですか?との問いに、7枚のカードの中から一番に自分が思うものを選びます。それを5回繰り返します。またその選んだカードの中から、より大切にしたいカードを3枚選びました。その後3人~4人のグループ毎に自分の選んだ選択肢を周りの人と共有して、それぞれの価値観を聞き合い、また語り合いました。誰でも迎える死に向き合わなければならないその時〔何を大切に思うかを考える貴重な体験ができた〕〔最後を考える時の良いきっかけになった〕〔現在の状況での価値観を認識する良い時間でした〕〔参加者全員、和気あいあいと楽しく話し合えた研修でした〕などの感想からも今日の体験は、仲間との心の距離を縮めることが出来たのではないかと考えています。

今回のぶどうの会には城西大学薬学部5年生の男子学生が参加してくれました。若い彼とは性別も年齢も違うわたしたちが選んだ選択肢、その理由を聞いて、彼自身が思ったこと、考えたことを実習記録に感想を残してくれました。私たちにとっても若い彼との時間は、大切な希望のある時間でした。今回の体験が彼が医療職に就いた時、患者さんとの繋がりに役に立つことを祈ります。

〔今回はコロナ感染症の予防からオンライン形式でしたが、実際にカードを手元に使ったら、もう少しリアルな感情が出たと思われる〕という感想もありましたが、一回で終わらず続けていくことが大切と思われるので、何らかの形で継続していきたいと考えています。

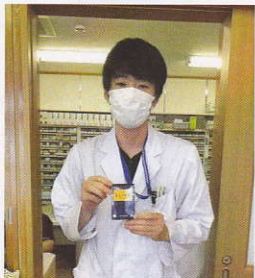
(文章 窪田恭子)

ホットニュース

新しい、ピチピチしたぶどうの実が3個増えました。若いのですが「ご縁」を大切にしている三人の女性がぶどうの会をご縁に、ホスピス協会の会員になってくれました。

この事務所を使っただけで、最後のぶどうの会でしたが、仲間が増えての新しいスタートになりそうです。

✔ 私が参加しました



城西大学薬学部5年生 大塚 卓さん

担当薬剤師より

がんサロンの皆様、あたたかく見守っていただきありがとうございました。現在、薬学部では5年時に実務実習を薬局11週間、病院11週間が義務付けられています。実務実習の前にはプレ国家試験のような知識・技能・態度の供用試験を終わらせており、指導者のもと患者さんからたくさんを学んでいます。地域ではたくさんの活動があり、患者会もあります。

ホスピスの語源はホスピタリティーです。がんという病気で苦しんだことを乗り越えて明るく前向きに過ごしている方、大事な家族をなくした方、皆さんたくさんのつらいことを乗り越えて優しさにあふれています。大塚さんにとって一緒に時間を過ごしたことは大切な学びでした。薬剤師になっても必ず患者さんの気持ちに目を向けてくれると思います。(中村由喜)



【自分を見つめた研修を終えて】



もしバナゲーム

◆2019年度会計決算報告◆

◆2020年度予算◆

2019年度 活動計算書(予算対比表)
2019年4月1日~2020年3月31日 特定非営利活動法人 山梨ホスピス協会

2020年度 活動予算書

特定非営利活動法人 山梨ホスピス協会
(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 金額 (予算額, 決算額, 差額), 備考. Rows include 経常収益, 経常費用, 経常外収益, 経常外費用.

Table with 4 columns: 科目, 金額, 備考. Rows include 経常収益, 経常費用, 経常外収益, 経常外費用.

◆2019年度監査報告書◆

監査報告書

2020年5月28日

特定非営利活動法人山梨ホスピス協会
理事長 横山 宏 殿

特定非営利活動法人山梨ホスピス協会

監事 小野 興子
監事 中村 由喜

私は、2019年4月1日から2020年3月31日までの会計年度における会計及び事業の監査を行ない、次のとおり報告いたします。

- 1 監査方法
・会計
・事業
2 監査意見

収支計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況を正しく示しているものであり、事業報告の内容は真実と認める。

よって、収支決算報告・事業報告は適正であることを認めます。

以上

6月20日(土)に行われました第28回通常総会にてご承認いただきました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。



お知らせ

NPO法人山梨ホスピス協会は10月より移転します

「経過について」

山梨ホスピス協会は本県のがん対策、終末期医療、がん患者のサロン等について 様々な活動をしてきました。

しかし、会員の高齢化による減少や、初期の目的であった本県のホスピス病棟の建設の整備等により、山梨ホスピス協会の使命は終わったのではないかと、その理由から協会の解散や厳しい経営状況から経費縮減などを議論をしてきました。

そんな中、2020年6月20日(土)に開催された山梨ホスピス協会定期総会において2020年事業計画及び2020年予算案を事務局で次のように説明しました。

「事務室の移転による賃借料の縮減、また事務職員を理事交代で行うことにより事務費の縮減など全体的な事務経費の縮減など早急に取り組むこと」を説明し 事業計画及び予算案は承認されました。

また、会員意見の中にも、「会費収入の範囲での事業活動」や「ホスピス協会事務室の廃止」など経費縮減を検討していくべきとの意見がありました。

このため理事会では、総会の議決に則り、事務所の移転や経費縮減を早急に進めていく事にしました。

また、主たる事務所移転のため、9月26日(土)ホスピス協会臨時総会を開催し、定款変更議案を審議していただき、会員の承認をいただきました。

今後の活動は、経費は縮減しても、協会の事業活動は、がんサロン、哲学外来、研修会を基本に、新たに介護分野などを取り組み、ホスピスの「おもてなし」の心で活動を行っていくことになりました。

「移転先の情報について」

事務所移転先は

甲府市青沼2丁目

「みんなの家青沼」より50mほど西の近接

甲府市総合市民会館から徒歩で2～3分

移転先は経費が廉価なこと。また事務所スペースがある程度確保でき、パソコンの使える環境にあること、などから候補場所を検討した結果、当協会理事の渡辺 隆様のご厚意で甲府市青沼2丁目22-16番地の建物の一部を使用することになりました。

- (1) 理事会・がんサロンは「みんなの家 青沼」を使用 毎月行われる理事会、がんサロンは「みんなの家 青沼」の1階コミュニティカフェを利用する予定です。(ただしコロナ感染症のためしばらく、利用を控えます。)
- (2) ホスピス協会事務室は「みんなの家」から西へ50m先の住宅を使用予定であり、毎週水曜日に開設します。事務所当番は渡辺香代子理事(月2回)、仙洞田保理事(月1回)、がんサロン理事(月1回)が交代にあたります。



「みんなの家青沼」全景



がんサロン開催予定の
コミュニティカフェ

MAP



新事務所

〒400-0867

甲府市青沼2丁目20-16「みんなの家青沼」

電話080-8450-2745 (水曜のみ)

Email:yhospice@basil.ocn.ne.jp

(可能な方はメールでの連絡にご協力ください)

◆2020年度 理事・監事◆

名誉理事長	横山 宏 (甲府)
理事長	阿部 文明 (甲府)
副理事長	岩間 孝吉 (甲府)
理事(事務局長)	仙洞田 保 (甲府)
理事	上野美知子 (甲斐)
理事	窪田 恭子 (甲府)
理事	清水 良子 (甲斐)
理事	中村 和子 (甲府)
理事	福田 勝美 (韮崎)
理事	百瀬 美紀 (甲府)
理事	依田 和実 (甲府)
理事	渡邊 隆 (甲府)
理事	渡辺香代子 (甲斐)
監事	小野 興子 (甲府)
監事	中村 由喜 (甲府)

(あいうえお順)

よろしくお祈りします。

◆事務局より◆

■ホスピス協会にとって慌ただしい夏が過ぎていきました。9月をもって使い慣れた富士見の地からの引っ越し。わたしは新参者ではありますが感慨深い方も多くいらっしゃるはず。たくさんの書類、写真、カセットテープ、古本を整理しながら、熱心な活動の様子が伺え、ホスピス協会としての使命に駆られた諸先輩方、会員の皆様の声が聞こえてくるようでした。

新しい事務所での最初の仕事は会報mementomoriの発行となりました。会員の皆様にはこれからも会報memento moriと山梨ホスピス協会を見守っていただきたいと思えます。
(渡辺香代子)

■会員の皆様とホスピス協会をつなぐ方法が変わります。

- ①メール yhospice@basil.ocn.ne.jp
(可能な方はEmailでのご連絡をお願いします。)
- ②携帯電話 080-8450-2745 (水曜のみ)
- ③郵便 〒400-0867
甲府市青沼2-20-16
「みんなの家 青沼」
NPO法人山梨ホスピス協会



■今年度も大勢の会員の皆様から会費をいただき、ありがとうございます。現在までに未納の会員の方は下記までお振込みいただけますようお願いいたします。行き違いの節はご容赦ください。
なお、領収書はメントモリをはじめとするホスピス協会からの郵便物に同封させていただいています。納入いただいた時期により領収書の郵送時期も変わりますのでご理解ください。

ゆうちょ銀行振替口座 00450-6-11729
山梨ホスピス協会
正会員一口3,000円

がん哲学外来
メデイカルカフェ開催

コロナ禍ではありますが、環境に配慮し開催することに決定いたしました。お越しをお待ちしています。

日時 2020年11月28日(土)
午後1:30~
場所 昭和町西条 「彩の広場」管理棟
中巨摩郡昭和町西条5340
イトーヨーカドー甲府昭和店東隣

MAP



◆ありがとうございます◆

ご寄付をいただきました。
依田 小衣 様
横山 宏 様
仙洞田 保 様
阿部 文明 様

心よりお礼申し上げます。



新型コロナは「終わり」が見えないまま、世界に甚大な影響を与えています。これまで以上に、日本という国のあり方や人々の行動のあり方、心の在り方が問われています。
がんサロン、ぶどうの会は7月22日に357回になりました。このように長く続いていることは、人が支え、支えられて、人の心に寄り添っているからだと思えます。

今年度、ホスピス協会は、理事長が横山先生から阿部先生に引き継がれ、事務所の移転もあり変動の年になりました。

横山先生が種をまいてくださったホスピスの心、おもてなしと人に寄り添う気持ちを大切に、継続していけるように、少しでもお手伝いできたらと考えます。
(依田和実)

